

個別報道資料作成項目

【堺の可能性を発揮して圧倒的な都市魅力を】

国内外から堺への観光客誘致

事業名	担当部	頁
「大阪観光局への参画」、「インバウンド推進事業」等 ～堺の魅力発信・プレゼンス向上～	観光部	29
百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策 ～国内外の来訪者を堺のおもてなしでお迎えます～	観光部 世界文化遺産推進室 博物館 公園緑地部 土木部	31
観光魅力創造・発信事業 ～大阪府、大阪市との一体的な観光施策を実施します～	観光部	34

イノベーション産業の誘致・投資促進

企業のイノベーション投資の促進及び都市拠点の強化 ～産業に創造や革新をもたらす企業投資を誘導～	商工労働部	36
新事業創出に向けた「堺版スタートアップ・エコシステム」の構築 ～イノベーションを生み出すプラットフォームを創出～	商工労働部	38
コワーキングスペース等を活用し、首都圏での新拠点を設置 ～新たな関係人口創出のための取り組みを始めます～	東京事務所	42

活気と魅力ある都市空間の形成

環濠都市堺の再生事業 ～水辺を活かしたモデル事業の実施や情報発信の推進～	企画部	44
都心活性化推進事業 ～中心市街地活性化に関する取り組みを推進します～	都市再生部	46
泉北ニュータウン駅前再編整備事業 ～駅前地域の活性化に向けて～	ニュータウン地域再生室	47
都市再開発等推進事業 ～持続可能な都市づくりを進めます～	都市整備部	49
臨海部活性化推進事業 ～多くの人を惹きつける海辺の交流拠点を形成～	都市再生部	50
パークマネジメントの推進 ～人が賑わう拠点づくりを進めます～	公園緑地部	53
スマートシティ調査研究事業 ～泉北ニュータウンのスマートシティ構想の策定に向け調査研究を行います～	企画部	54
次世代モビリティ等導入事業 ～泉北ニュータウン地域におけるMaaSの実現を見据え、次世代モビリティ導入に向けた取組を推進します～	企画部	56

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 観光部 観光企画課
直 通	072-228-7493
内 線	4520・4521
F A X	072-228-7342

「大阪観光局への参画」、「インバウンド推進事業」等について ～堺の魅力発信・プレゼンス向上～

堺市では、情報発信力を有する大阪観光局に参画するなど、誘客につながるプロモーションを展開していきます。

1. 事業概要、事業目的など

広域的な情報発信力を有する大阪観光局への参画や、大阪市から堺市への効果的な誘客及びマーケティング分析、大阪市と堺市の観光スポットを結ぶ観光周遊バスツアーの実証実験（別掲）などを通じて、堺のプレゼンスを高め、インバウンドをはじめとする誘客の拡大や、堺・南大阪への周遊を促進する。

2. 令和2年度当初予算額	57,548千円
新規	(48,042千円)

堺の魅力発信・プレゼンス向上

大阪観光局への参画

- 広域的な情報発信力のある大阪観光局に参画し、プロモーション・情報発信、周遊促進、コンベンション誘致などの広域的な取組を大阪観光局が中心になって実施

堺の魅力資源をブランディング

堺へのインバウンド等の誘客拡大と南大阪地域への周遊を促進

大阪から堺への誘客促進

- インバウンドで賑わう大阪市内で、堺の豊富な歴史や伝統文化資源を、ターゲットに応じてストーリー性をもってきめ細かに提供し、外国人観光客を堺へ誘客

堺の魅力ある旅プランを提供

大阪観光に歴史文化の奥深さを付加

大阪へのさらなる誘客・
府域周遊を実現

問合せ先	
<p>事業①（観光案内所、映像コンテンツ）について 担当課 文化観光局 観光部 観光企画課</p> <p>直 通 072-228-7493 内 線 4520・4521 F A X 072-228-7342</p>	<p>事業②について 担当課 文化観光局 観光部 観光推進課</p> <p>直 通 072-228-7493 内 線 4530・4532 F A X 072-228-7342</p>
<p>事業①（ガイドンス展示）について 担当課 文化観光局 世界文化遺産推進室</p> <p>直 通 072-228-7014 内 線 4680・4681 F A X 072-228-7251</p>	<p>事業③について 担当課 文化観光局 博物館 学芸課</p> <p>直 通 072-245-6201 F A X 072-245-6263</p>
<p>事業④について 担当課 建設局 公園緑地部 大仙公園事務所</p> <p>直 通 072-228-0291 F A X 072-228-6187</p>	<p>事業⑤について 担当課 建設局 土木部 土木監理課</p> <p>直 通 072-228-7416 内 線 4130・4138 F A X 072-228-3964</p>

「百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策」について ～国内外の来訪者を堺のおもてなしでお迎えします～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録をめざした取組を進め、令和元年7月に大阪府初となる世界遺産に登録されました。世界遺産登録された百舌鳥・古市古墳群の顕著な普遍的価値と魅力を発信するとともに、百舌鳥古墳群を訪れる国内外からの来訪者が安全で快適に周遊できるよう、以下の取組を実施します。

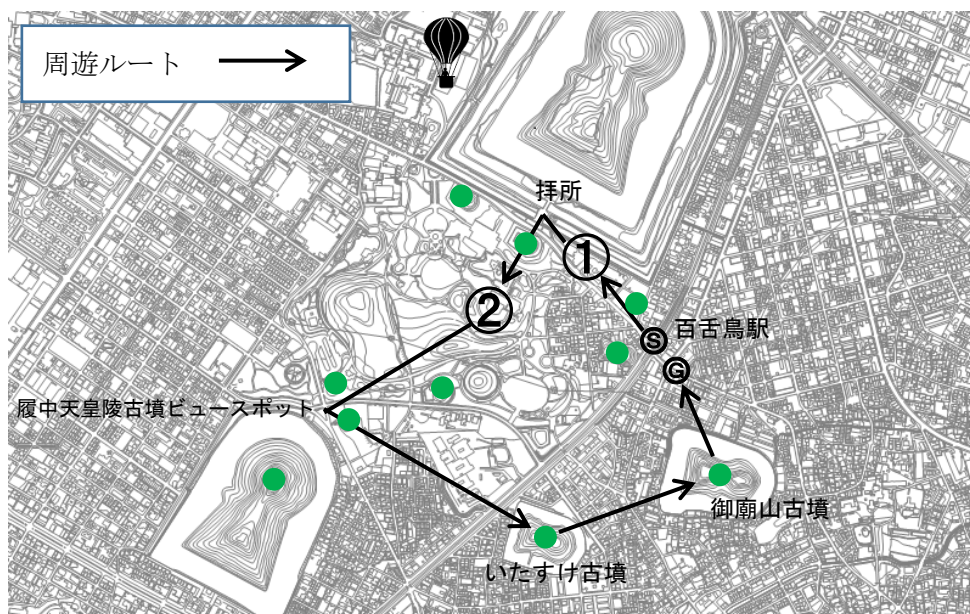
1. 事業概要

- ① 大仙公園レストハウスを改修し、ガイドランス展示の整備、映像コンテンツの制作、観光案内所のリニューアルを実施。
- ② 民間事業者によるガス気球の本格運営に向けた条件の検討と、民間事業者による飲食・物販施設の整備・運営。
- ③ 博物館内のガイドランス機能充実のため、リニューアルを実施。
- ④ トイレの建て替え設計、日本庭園の園路改修などを実施。
- ⑤ 自動車等による来訪者をスムーズに誘導するため、道路案内標識を更新。

2. 令和2年度当初予算額	375,125 千円
新規	(310,258 千円)
拡充	(38,668 千円)

百舌鳥・古市古墳群（百舌鳥エリア）のガイダンス機能と受入環境の整備

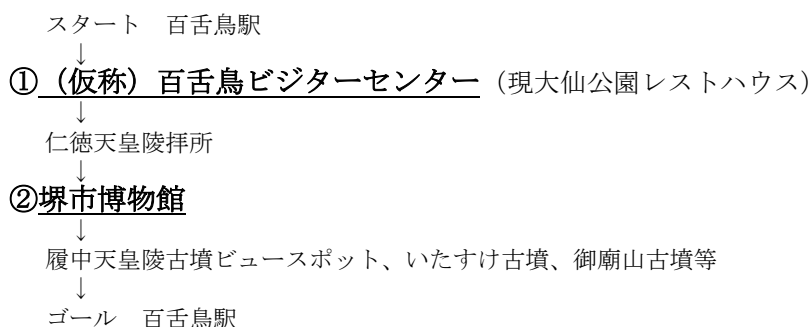
1、ガイダンス機能について



ガイダンスの目標

- 古墳群の価値を深く理解し、保護意識を醸成する
- 古墳群の魅力を実感し、感動を持ち帰ってもらう
- 個々の古墳にも興味を持ってもらい、更なる周遊を促す

古墳群周遊ルート上に既存施設（大仙公園レストハウス及び堺市博物館）を活用してガイダンス機能を整備



2、ガイダンス機能を含む大仙公園周辺の受入環境整備について

施設	コンセプト
①（仮称）百舌鳥ビジターセンター	<p><u>すべての来訪者のゲートウェイの整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産 百舌鳥・古市古墳群の基礎情報、日本各地の古墳の情報を提供 ・映像コンテンツで知りたい気持ちを高める。 ・情報を伝達することで古墳群の周遊を誘発するとともに、堺市博物館に誘導する。 ・観光案内所をリニューアルし、市内全域の観光周遊の促進を図る。
②堺市博物館	<p><u>深い知識と満足感を得られる展示内容へのリニューアル</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術的な視点で幅広く百舌鳥・古市古墳群を解説 ・より深い理解と満足感を得ることができる。
③ガス気球、飲食・物販施設	<p><u>上空からの眺望による百舌鳥古墳群の価値及び魅力の理解を促進</u></p> <p><u>民間活用による、来訪者が憩い、寛げる空間の創出</u></p>
④大仙公園内設備の改修・更新	<p><u>利用環境の改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化したトイレの建て替え設計を行う。 ・日本庭園の園路改修を行う。
⑤道路案内標識の更新	<p><u>仁徳天皇陵古墳への案内環境の改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車等による来訪者を安全でスムーズに誘導するために、仁徳天皇陵古墳への行き先を表示した道路案内標識に更新する。

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 観光部 観光推進課
直通	072-228-7493
内線	4530
F A X	072-228-7342

「観光魅力創造・発信事業」について ～大阪府、大阪市との一体的な観光施策を実施します～

堺市では、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を受けて、更なる国内外からの市内誘客や周遊促進に向けて、堺の観光魅力を積極的に発信するとともに、新たな観光魅力の創造を図るべく、新規事業として大阪府、大阪市との一体的な観光施策を実施します。

1. 事業概要、事業目的など
 - ・各種実行委員会（フィルムコミッション、堺 W-1（和菓子ワン）グランプリ）
 - ・宿坊民泊環境整備促進支援事業
 - ・歴史街道推進協議会等への参画
 - ・【新規】夜間賑わい創出事業
 - ・【新規】ゲームコンテンツを活用した誘客事業
 - ・【新規】観光周遊バスツアー事業
2. 令和2年度当初予算額
新規

32,844 千円
(18,614 千円)

観光魅力創造・発信事業

事業の目的

国内外からの更なる市内誘客及び周遊促進に向けて、堺の観光魅力を積極的に発信するとともに、新たな観光魅力の創出を図る。

●各種実行委員会

- ・フィルムコミッション
- ・堺W-1(和菓子ワン)グランプリ

撮影支援を行った映像作品や和菓子などの歴史文化資源を活用して観光魅力を創出・発信する

●宿坊民泊環境整備促進支援事業

住宅宿泊事業法の施行に伴い、神社仏閣を活用した宿坊民泊の環境整備の促進を支援し、堺らしい新たな宿泊形態を実現する

●歴史街道推進協議会等への参画

歴史街道推進協議会や西高野街道観光キャンペーン協議会等に参画し、堺の観光魅力を積極的に発信し、市内への誘客及び周遊促進を行う



新規事業

大阪府、大阪市との一体的な観光施策を実施し、新たな観光魅力を創造する。

●夜間賑わい創出事業

さかい利晶の杜でナイトミュージアムを開催するとともに、堺山之口商店街や既存のホテル周辺において、キッチンカー等による飲食機能の充実を図る。

●ゲームコンテンツを活用した誘客事業

大阪観光局や民間事業者と連携して、世界的に人気を博しているゲームと堺の刃物・鉄砲を関連づけたコラボレーション事業を展開し、環濠都市エリアへの誘客を図る。

●観光周遊バスツアー事業

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を契機とした魅力向上や観光集客を大阪府・大阪市と連携して取り組むにあたり、大阪市と堺市の魅力ある観光スポットを結ぶ観光周遊バスツアーの実証実験を行う。

問い合わせ先	
担当課	産業振興局 商工労働部 産業政策課
直通	072-228-7629
内線	3507、3519
FAX	072-228-8816

「企業のイノベーション投資の促進及び都市拠点の強化」について ～産業に創造や革新をもたらす企業投資を誘導～

堺市では、企業投資に対し固定資産税等の市税の軽減を行う「堺市ものづくり投資促進条例」を「(仮称)堺市イノベーション投資促進条例」に全面改正し、産業に創造や革新をもたらす企業投資を誘導します。

また、本市の特定地域において、業務機能の集積を促進することにより、都市拠点の強化を図るため、以下の取組みを実施します。

1. 事業概要、事業目的など

- (1) 企業投資に対し固定資産税等の市税の軽減を行う「堺市ものづくり投資促進条例」を全面改正。従来の製造業等の投資促進に加え、成長産業分野に関する投資へのインセンティブを強化するとともに、都市拠点における本社等の事業所の立地を促進。
- (2) 企業の競争力強化と中核拠点化を促進するため、本社や研究開発施設など企業の中核拠点に関する投資や中小企業の成長産業分野に関する投資に対して補助。
- (3) 都市拠点の特性に応じた事業所の立地を促進するため、都心エリアは業務系機能、中百舌鳥エリアはスタートアップやICT関連企業、泉ヶ丘エリアは次世代ヘルスケア関連企業の各オフィス開設に係る賃料等を補助。
- (4) 魅力あるオフィスの供給を促進するため、都心・中百舌鳥・泉ヶ丘エリアにおける賃貸オフィスビルの建設費の一部を補助。

※成長産業分野の例…ICT関連、次世代ヘルスケア関連、環境エネルギー関連、次世代輸送関連、防災関連

2. 令和2年度当初予算額	295,981千円
新規	(15,000千円)
債務負担行為	(650,000千円)

新たな企業投資促進事業の概要(案)

堺市企業成長促進補助金

- 本社機能や研究開発施設、成長産業分野の投資経費を一部補助し、産業集積の高度化を促進。
- 【成長産業分野への投資に対する補助】
- 【要件】製造業を営む中小企業で、投資額5千万円以上(研究開発施設は1千万円以上)
- 【優遇措置】・建物、機械装置等の取得費の5%以内(研究開発施設は15%以内)を補助(上限1億円)
・市内在住雇用者増数1人につき20万円/年を最大3年間補助(上限5千万円)

成長産業への投資を誘導

(仮称)堺市イノベーション投資促進条例

【基幹産業の更なる発展に向けた投資の促進】

- 工業適地において、製造業、情報通信業、研究所、高度物流施設に関する投資を誘導。成長産業分野への投資へのインセンティブを強化。
- 【要件】投資額10億円以上(中小企業は1億円以上)
- 【優遇措置】固定資産税(家屋・償却資産)、都市計画税、事業所税の1/2を最長5年間軽減(成長産業分野の本社移転又は研究所は2/3軽減)

【都市拠点を強化する投資の促進】

- 都心地域、中百舌鳥地域、泉ヶ丘地域において、企業の中核的機能を有する事業所(本社、研究開発施設、事務所(自社ビル))の立地を誘導。
- 【要件】投資額10億円以上(本社・研究開発施設の新設・拡充又は市外からの移転は1億円以上)
- 【優遇措置】固定資産税(家屋・償却資産)、都市計画税、事業所税の1/2を最長5年間軽減 都心:成長産業分野の本社移転、研究所の整備2/3軽減
中百舌鳥:ICT関連の事務所、研究所の整備3/4軽減 泉ヶ丘:次世代ヘルスケア関連の事務所、研究所の整備3/4軽減

都市拠点の業務集積を促進する補助金

<都心エリア産業拠点強化補助>

- 都心地域において、オフィスビルへ入居する企業の賃料の一部を補助
- 【対象事業者】
- ・情報通信業、金融業、職業紹介・労働者派遣業、学術・開発研究機関等
- 【要件】
- ・オフィス面積100㎡以上、常時雇用者10人以上

【優遇措置】

- ・立地後3年間の賃料の30%を補助(上限5百万円)

<次世代ヘルスケアビジネス集積促進補助>

- 泉ヶ丘地域において、オフィスビルへ入居する企業の賃料の一部を補助
- 【対象事業者】
- ・次世代ヘルスケアビジネス関連企業
- 【要件】
- ・オフィス面積50㎡以上、常時雇用者5人以上
- 【優遇措置】
- ・立地後3年間の賃料の30%を補助(上限5百万円)

<イノベーションクラスター補助>

- 中百舌鳥地域において、オフィスビルへ入居するICT関連企業やスタートアップ等の賃料の一部、フレキシブルオフィスの開設費の一部を補助し、新産業の創出・集積を促進。

【対象事業者】

- (1)ICT関連企業、成長が顕著なスタートアップ、大学発ベンチャー等(オフィス面積20㎡以上)
- (2)スタートアップ等のビジネス活動のためのフレキシブルオフィスを開設する事業者

【優遇措置】

- (1)立地後3年間の賃料を、1年目50%、2年目40%、3年目30%補助(上限500万円)
 - ・ICT・大学・外資関連: +10% 上限1500万円
- (2)≪建物賃借≫上記(1)+内装工事等経費の10%以内(上限2,000万円)
≪建物取得≫建物・附属設備の取得経費の10%以内(上限2,000万円)

都市拠点の強化

賃貸オフィスビル整備促進補助金

- 都心地域、中百舌鳥地域、泉ヶ丘地域において、賃貸オフィスビルの建設(新築・建替)費用の一部を補助し、魅力あるオフィスの供給を促進。

【要件】

- ・建物の延床面積が都心地域3,000㎡以上、中百舌鳥地域・泉ヶ丘地域は1,500㎡以上。
- ・賃貸オフィスに供する延床面積が、建物の延床面積の1/2以上。
- ・建物の1階層当たりの床面積が300㎡以上。

【優遇措置】

- ・建物・附属設備・構築物等の取得に係る経費(賃貸オフィス部分のみ)の10%以内を補助(上限2億円)

問い合わせ先 (起業・創業支援事業) 担当課 産業振興局 商工労働部 ものづくり支援課 直 通 072-228-7534 内 線 3530 F A X 072-228-8816	問い合わせ先 (企業投資促進事業 (一部)) 担当課 産業振興局 商工労働部 産業政策課 直 通 072-228-7629 内 線 3507、3519 F A X 072-228-8816
---	---

「新事業創出に向けた「堺版スタートアップ・エコシステム」の構築」 について

～イノベーションを生み出すプラットフォームを創出～

中百舌鳥エリアを核として、民間企業等と連携し、スタートアップ創出を支援するとともに、大阪府立大学との連携を強化し、産学連携による新事業創出や学生を含めた若者の起業・創業を支援します。また、中百舌鳥エリアにおけるスタートアップ支援の環境整備のため、企業投資促進事業を拡充します。

1. 事業概要、事業目的など

(起業・創業支援事業)

- (1) 市内企業によるスタートアップ支援のニーズや大阪府立大学をはじめとする大学発シーズを把握・発掘し、産学連携による新事業創出を図ります。(新規)
- (2) スタートアップの成長を加速化させるため、資本戦略策定などのアクセラレーションプログラムによる集中支援を実施します。(新規)
- (3) 大阪府立大学の学生をはじめとした若者向けに、起業に必要となるプログラミング講習や先輩起業家によるメンタリング等を実施します。(新規)
- (4) さかい新事業創造センター入居者に対し、賃料の一部を補助し、事業創出や新事業展開を促進します。

(企業投資促進事業 (一部))

- (5) 中百舌鳥エリアにスタートアップや ICT 関連企業の立地を促進するため、オフィス開設に係る賃料等を補助するとともに、コワーキングスペース等の開設費用

を補助します。(新規)

(6) 魅力あるオフィスの供給を促進するため、中百舌鳥エリアにおける賃貸オフィスビルの建設費の一部を補助します。(新規)

2. 令和2年度当初予算額	112,787千円
新規	(30,000千円)
債務負担行為	(200,000千円)

■現状と課題

- ・市内における成長意欲のあるテック(研究開発)系スタートアップの不足
- ・テック系スタートアップを支援したい企業は一定数あり
- ・大学シーズの実態把握(大阪府立大学発ベンチャーは累計19件を認定)
※H30年度経済産業省大学発ベンチャー実態等調査による。

2020実施事業

1. スタートアップを支援(試作化等)したい市内企業の発掘
2. 大阪府立大学等の大学発シーズや産学連携に関する実態の洗い出し
3. 中百舌鳥(S-Cube・府大等)での実証支援

1. 市内企業調査

- 産業振興センターと連携してスタートアップ支援に関心のある企業をヒアリング
- 国内外のスタートアップと企業のマッチング事例等を紹介するセミナー実施

2. 大学シーズ調査

- 大学シーズの実態把握(産学連携部門等)
- 産学連携やベンチャー化に関する教員・学生等の生声をヒアリング

3. トライアル支援

- 設計・試作への補助
2020年度は100万円×1件程度
- S-Cubeや産業振興センターのコーディネーターを活用

先進地域での
起業関連イベント・
コミュニティーを
活用

スタートアップの集積

企業間連携

資金調達

2021以降

関西を中心とした大学発ベンチャーや
スタートアップとのマッチング

スタートアップを
堺へ呼び込む

地域企業、大学、スタートアップに
よるプロトタイピングや実装化

スタートアップが集まる、なかもずプログラム内容

テック系

○テック系スタートアップ支援（産学連携によるスタートアップ創出支援）

【内容】

・テック系スタートアップへの支援（試作化等）ニーズや府大発シーズの発掘を行い、大学発ベンチャー、産学連携による事業創出を支援。 機運醸成

ゼロ→イチ系

◎ゼロ→イチ（若者・学生向け）アクセラレート事業 さかい起業ラボ（既存）

【内容】

・30歳未満の創業機運の醸成（イベント、SNS等による情報発信 → コミュニティ形成） 賑わい
・ビジネスの学びを供与（アイデアソン、MVP作成・ビジコン（大阪産業局実施等）誘導支援など）

◎スタートアップのためのIT人材育成（新規）

【内容】

・スタートアップに必要な実践的な講座。プログラミング知識・技術の取得。
・IoT 人材コミュニティの形成および集積

◎スタートアップセミナー&交流会／キックオフイベントの実施（新規）

【内容】

・新たなスタートアップ支援を周知するためのキックオフイベント開催 賑わい
・東京・海外等進出の堺市・府大出身経営者からの起業体験セミナーと交流会

アクセラレーション

◎アクセラレーション講座（新規）

※個別アクセラレート支援と合わせて実施

【内容】

・事業計画・資本戦略、法務（知的財産、契約等）など、経営実務に関する講座 賑わい

◎個別アクセラレート支援（新規）

【内容】

・マンツーマンで事業の成長を加速化させるためのアドバイス・支援
・被支援者のプレゼンテーションの実施

◎アクセラレート・Biz Showcase（既存、改定）

【内容】

・入居企業に加え、本プログラム参加者によるプレゼンテーション 賑わい
・オーディエンスは、金融機関、支援機関など

地に足のついた
アクセラレーション

なかもずの最大のアセット
府大との連携
～テック系／若者・学生～

スタートアップ創出を目的とした
なかもずの賑わいの創出

人の集まる空間
（S-Cubeのオープンスペース）



金融機関との連携によるビジネスプランコンテスト
個別経営相談会の実施 等

令和2年2月6日提供

問い合わせ先
担当課 市長公室 東京事務所
直 通 03-5276-2183
F A X 03-5276-2587

「コワーキングスペース等を活用し、首都圏での新拠点を設置」 について

～新たな関係人口創出のための取り組みを始めます～

堺市では、情報発信効果の高い首都圏において、コワーキングスペース等を活用したさらなる戦略的かつ効果的なシティプロモーションを展開。知名度だけでなく、都市イメージの向上を図ります。

1. 事業概要、事業目的など

一方的な情報発信のみならず、双方向の情報交換が期待されるコワーキングスペースに情報拠点を置き、これまでのネットワークをさらに広げ、新たな関係人口を創出し、ネットワークの強化を図ります。さらに、それらを利用した様々な戦略的かつ効果的なシティプロモーションを展開していきます。

2. 令和2年度当初予算額	新規	6,465千円
---------------	----	---------

《東京事務所・首都圏における堺の魅力発信事業》 ～コワーキングスペースを活用したシティプロモーションの展開について～

【目的】

「東京・さかい交流会(※)」活動の推進に加え、人・モノ・情報の一極化が進む首都圏において、コワーキングスペースを活用することで、さらなる戦略的かつ効果的なシティプロモーションを展開し、堺の認知度及び都市イメージの向上を図る。

※「東京・さかい交流会」

首都圏を中心とした堺にゆかりのある方や関心がある方を対象としたネットワーク(いわゆる堺のふるさと会)で、個人・法人あわせて700名程度の会員数(R2.1月時点)



【コワーキングスペースのイメージ】→

【導入の意図・経緯】

- イベント開催による一方向の情報発信のみならず、双方向の情報交換・情報発信等が必要である。
- 都市間競争が激化する今日、首都圏での活動は今後さらに重要となるが、年々予算・人員等が限られる中で、より効率的にシティプロモーションを展開する必要がある。
- コワーキングスペースであれば、安価なコストで都心の一等地に堺の情報発信・交流拠点を設けることができ、スタートアップ企業から大企業まで様々な事業規模や業種のメンバーで形成されているビジネスコミュニティに参加できる。

【想定される効果】

- 首都圏における堺の認知度及び都市イメージの向上
- 新たな関係人口の創出による「東京・さかい交流会」のネットワーク強化
- 幅広い人脈の構築や鮮度の高い情報の獲得
- 市内産業の販路拡大やビジネスマッチング
- 本庁関係部局の首都圏での情報発信・交流拠点としての機能
- イベント・セミナー等を開催する際の予算(会場借上料等)の抑制

＜他都市の事例＞

政令指定都市である静岡市、名古屋市、神戸市、熊本市等も既にコワーキングスペース(wework)を活用し、観光案内や特産物等の販路拡大、企業誘致等、様々なシティプロモーションを展開している。

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 企画部 企画推進担当
直 通	072-228-7480
内 線	2320
F A X	072-222-9694

「環濠都市堺の再生事業」について ～水辺を活かしたモデル事業の実施や情報発信の推進～

堺市では、堺環濠エリアにおいて都市魅力の向上や賑わいの創出を図るため、水辺の賑わい誘導に向けたモデル事業等を推進します。

堺環濠エリアの玄関口となる堺駅南側で、今も残る環濠を体感でき、船着き場なども整備された内川河川敷において、市が基盤整備を行い、民間事業者から賑わいや誘客につながる事業提案を募集します。

中世より続く環濠都市堺が誇る歴史、文化、まちなみ等について、民間活力を導入し、より多くの方に知っていただく取組等を進めます。

1. 事業概要、事業目的など

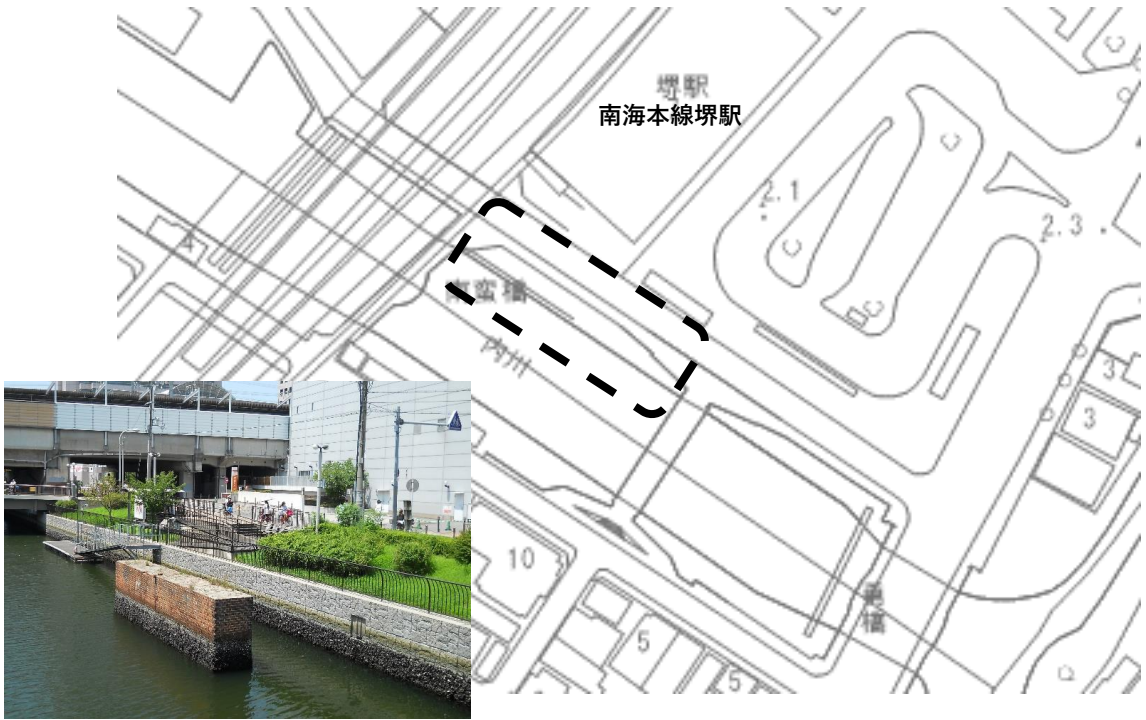
中世より環濠都市として栄えた堺環濠エリアにおいて都市魅力の向上や賑わいの創出を図るため、堺環濠町づくり推進協議会等と連携し、水辺の賑わい誘導に向けたモデル事業の実施に係る整備工事や事業者募集、情報発信等を推進します。

2. 令和2年度当初予算額 52,268千円

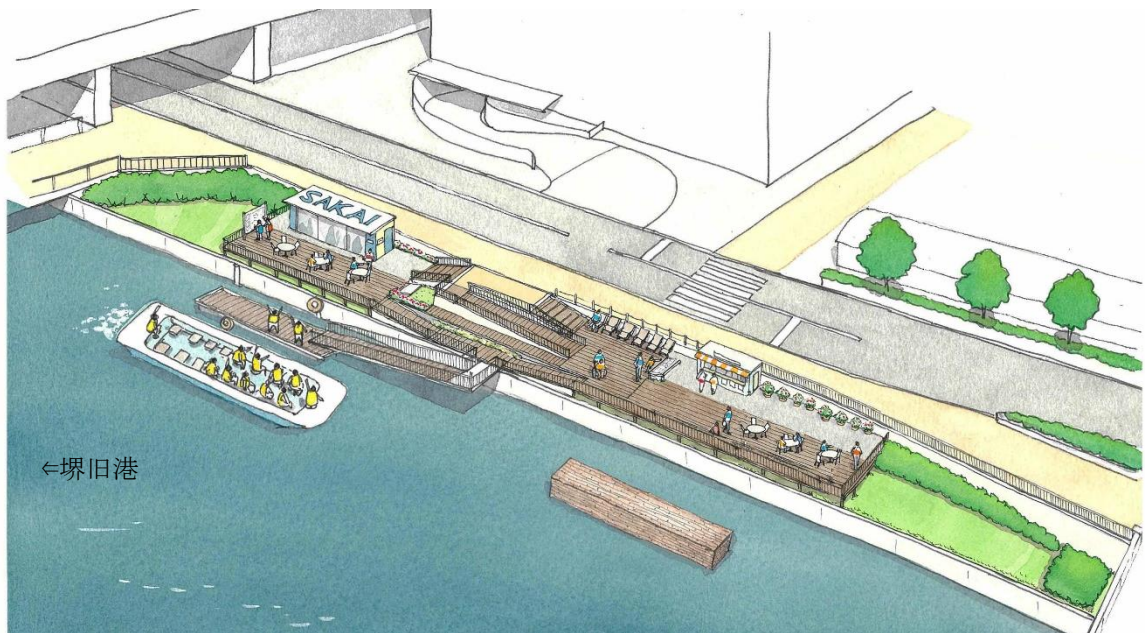
3. スケジュール（予定）

令和2年	6月	民間事業者の提案募集
令和2年	10月	民間事業者の提案決定
令和2年	11月	基盤整備 着工
令和3年	3月	基盤整備 完了
令和3年	3月	モデル事業の開始

■位置図



■事業イメージ



令和2年2月6日提供

	問い合わせ先
担当課	建築都市局 都市再生部 都心まちづくり課
直 通	072-228-7514
内 線	5685
F A X	072-228-8034

「都心活性化推進事業」について ～中心市街地活性化に関する取り組みを推進します～

堺市では、中心市街地の都市魅力向上を図るため、堺東駅周辺地域の活性化に向けた検討や中心市街地活性化の取り組み等を推進します。

1. 事業概要、事業目的など

① 堺東駅周辺地域活性化関連業務

堺東駅周辺地域において、商店街周辺エリアなどの活性化に向けた事業化の検討等を行います。

② 中心市街地活性化事業

市民・地域事業者等が行う中心市街地活性化の取り組み等を推進します。

2. 令和2年度当初予算額

63,846 千円

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 ニュータウン地域再生室
直通	072-228-7530
内線	5610
F A X	072-228-6824

「泉北ニュータウン駅前再編整備事業」について ～駅前地域の活性化に向けて～

堺市では、近畿大学医学部等の開設が予定されている泉ヶ丘駅前地域や原山公園再整備事業が進む梅・美木多駅前地域の活性化を目的に、都市基盤整備を進めていきます。

また、光明池駅前地域において、駅前地域活性化ビジョン策定に向けた取組を進めていきます。

1. 事業概要、事業目的など

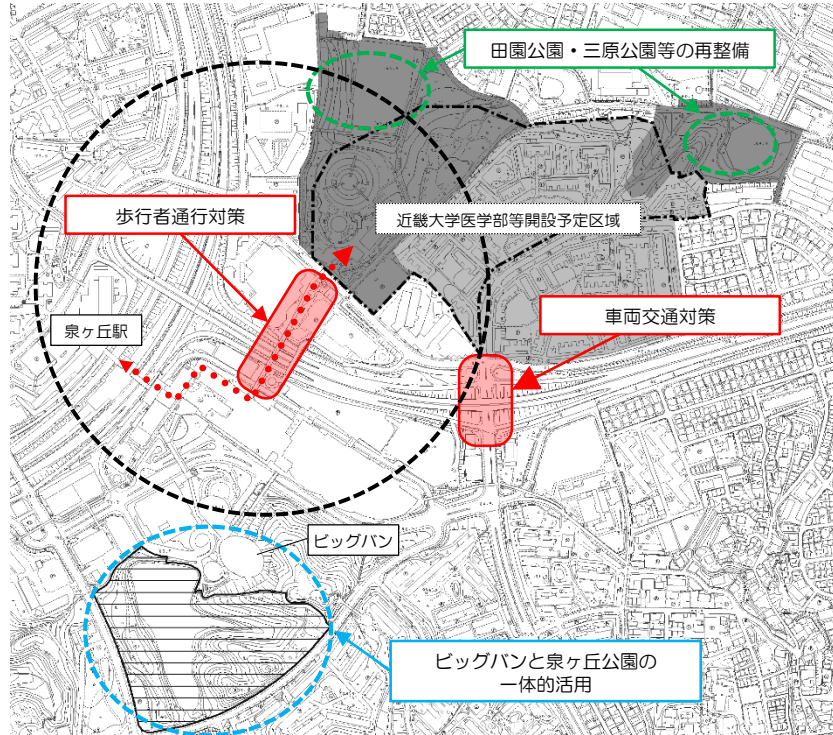
- ・ビッグバンと泉ヶ丘公園の一体的活用に向けた具体的な活用方策を検討します。
- ・泉ヶ丘駅前地域の活性化に向けた調査及び駅前北側広場の設計を実施します。
- ・近畿大学医学部等の開設を見据え、泉ヶ丘駅前地域において、安全・安心な歩行空間のための歩行者通行対策工事、田園公園、三原公園等の再整備に向けた工事等を実施します。
- ・梅・美木多駅前地域の活性化をめざし、駅前広場の再編整備に向けた工事を実施します。
- ・光明池駅前地域の活性化に向けたビジョンを策定します。

2. 令和2年度当初予算額	697,446千円
新規	(19,899千円)
債務負担行為	(104,000千円)

【泉ヶ丘駅前地域】

○令和5年 近畿大学医学部等の開設予定

泉ヶ丘駅前地域活性化に繋がる都市基盤の再編整備が必要



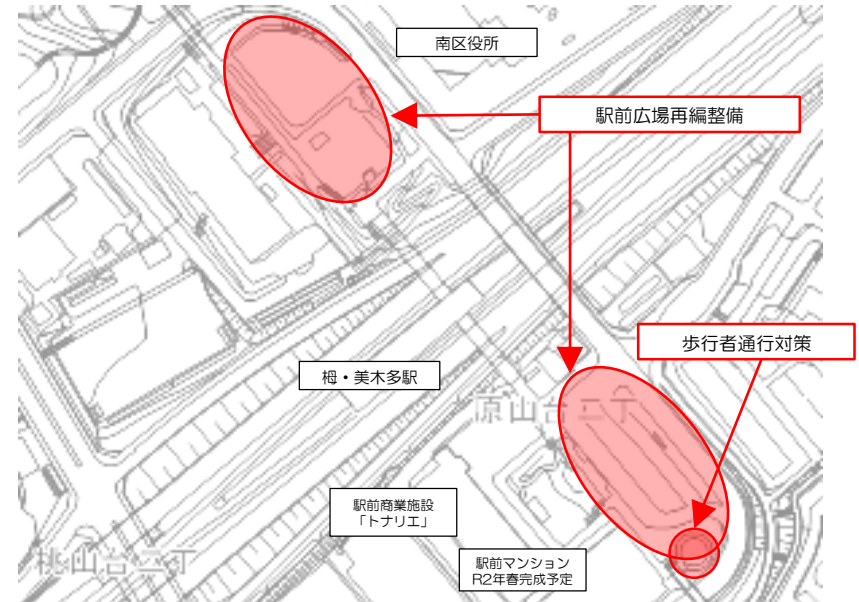
スケジュール(案)	R1	R2	R3	R4	R5
歩行者通行対策 (くめぎ橋・スロープ・けやき橋)	← 詳細設計	→ 工事	→ 工事	→ 工事	近畿大学医学部等 開設予定
車両交通対策		→ 工事	→ 工事	→ 工事	
田園・三原公園等 再整備	← 詳細設計	→ 工事	→ 工事	→ 工事	
ビッグパンと泉ヶ丘公園 の一体的活用	← 引継調整	→ 活用方策の構築	→ 大阪府から引継 民間活力導入に向けた検討・公募	→ 民間事業者による運営等	

【梅・美木多駅前地域】

- 平成31年4月 駅前商業施設「トナリエ」オープン
- 令和2年春 駅前マンション完成予定
- 令和2年7月 原山公園リニューアル予定

新たな土地利用転換や機能導入が計画されている

安全性・利便性・快適性の向上に向けた駅前再編整備を行い、
梅・美木多駅前地域の**魅力創出**に繋げる



スケジュール(案)	R1	R2	R3	R4	R5
駅前広場再編整備	● 駅前商業施設「トナリエ」オープン	● 駅前マンション完成予定	● 原山公園リニューアル予定		
歩行者通行対策	→ 工事				
駅前広場再編整備			→ 駅前広場再編整備工事		

【光明池駅前地域】

- ・時代の経過とともに、駅前施設に対するニーズも変化してきていることから、地域全体で調和がとれ、住民ニーズに沿った土地利用に向け、駅前広場の再編や公共施設の更新などが必要
- ・光明池駅前地域活性化ビジョンを策定する。

- 現況調査
- ビジョン内容検討 など

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市整備部 都市整備推進課
直通	072-228-7425
内線	5620
FAX	072-228-7897

「都市再開発等推進事業」について ～持続可能な都市づくりを進めます～

都市再開発・区画整理等により都市機能の更新を図ることで、地域の活力や魅力を生み出し、持続可能な都市づくりを進めます。

1. 事業概要、事業目的など

中百舌鳥北部地上権保有地の利活用に向けた事業者募集要項の作成、津久野駅周辺の市街地再整備に向けた調査検討、市街化区域への編入を保留した区域等における土地区画整理事業の調査検討などを実施します。

2. 令和2年度当初予算額

33,500 千円

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市再生部 臨海整備課
直 通	072-228-8033
内 線	5570
F A X	072-228-8034

「臨海部活性化推進事業」について

～ 多くの人を惹きつける海辺の交流拠点形成 ～

本市のベイエリアは、関西国際空港や大阪都心部等を結ぶ交通軸に位置し、広域的なアクセスが可能です。2025年の大阪・関西万博の開催や、IR誘致等を見据え、大阪府・大阪市と連携しながら、ベイエリアの活性化を図ります。

1. 主な取り組み内容

大阪府及び大阪市と連携する「大阪広域ベイエリアまちづくり推進本部」において、ベイエリアの将来像や整備の方向性等を検討します。

堺旧港や堺浜において、水辺空間を活かした魅力ある交流拠点の形成を図るため、親水護岸や水域等の公共空間を利用した活性化方策を検討します。

また、大浜北町市有地において、市街地と海辺を結ぶ歩行者通路等の公共施設やホテル等の民間施設を一体的に整備します。

2. 令和2年度当初予算額

新規

256,967 千円
(21,081 千円)



堺ベイエリアの状況 ~堺旧港地区~

堺市報道提供資料
参考資料

旧堺燈台&工場壁画アート

堺旧港親水護岸

町家歴史館 (山口家住宅)

鉄砲鍛冶屋敷

大浜体育館建替整備運営事業
※整備イメージ

大浜北町市有地活用事業
※整備イメージ

堺伝統産業会館

さかい利晶の杜

南宗寺

海とのふれあい広場



【音楽イベント開催時】



J-GREEN堺



堺浜自然再生ふれあいビーチ



商業アミューズメント



大型クルーズ客船の受け入れ



問い合わせ先 事業①	問い合わせ先 事業②
担当課 建設局 公園緑地部 公園監理課 直 通 072-228-7824 内 線 4407 F A X 072-228-1336	担当課 建設局 公園緑地部 公園緑地整備課 直 通 072-228-7424 内 線 4420 F A X 072-228-1336

「パークマネジメントの推進」について ～人が賑わう拠点づくりを進めます～

堺市では、これまでの行政主導による維持管理中心の公園管理運営から転換し、多様な主体との連携・協働により経営的視点・利用者の視点に立って都市公園の管理運営を戦略的に推進することにより、より質の高い公園サービスを提供し、都市公園の活性化を図ります。

1. 事業概要

- ① 民間活力を導入し、人が賑わう新たな魅力を創出するために、先行モデルとしてザビエル公園、原池公園等について事業者を公募し、都市公園の活性化を図ります。
- ② 金岡公園では民間活力を導入した屋外プールやその他施設の再整備に向けた検討を実施します。

2. 令和2年度当初予算額	36,506千円
新規	(36,506千円)

令和2年2月6日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 企画部 企画推進担当
直 通	072-228-7480
内 線	2320
F A X	072-222-9694

「スマートシティ調査研究事業」について ～泉北ニュータウンのスマートシティ構想の策定に向け調査研究を行います～

堺市では、人口減少・高齢化によって減少・低下する生産年齢人口や労働力を補うとともに、まちの利便性と魅力を高めるため、民間企業と連携しながら ICT や AI などの先進的技術を活用したスマートシティの実現に向け、調査研究事業を行います。

1. 事業概要、事業目的など

近畿大学医学部及び病院の開設などを見据え、人口減少・高齢化が進む泉北ニュータウンにおけるスマートシティ構想の策定に向け、ステークホルダー等のニーズ把握や民間事業者へのサウンディング、事業スキームの検討、スマートシティ構想の素案の作成などを行います。

2. 令和2年度当初予算額	5,371 千円
新規	(5,371 千円)

スマートシティの取組について

■背景と目的

- ICTやAIなどの先進的技術を活用しながら、減少・低下する生産年齢人口や労働力を補うとともに、利便性と魅力を高めることが必要。
- 民間活力を呼び込み、スマートシティの取組を民間事業者と連携して進めるには、本市の方針が必要。（＝スマートシティ構想）
- 近畿大学医学部及び病院の開設などを見据え、人口減少・高齢化が進む泉北ニュータウンについて策定。
⇒市域全域へと効果を波及、ニュータウン再生のモデルへ。

R 2年度

■スマートシティ実現に向けた調査研究

- ①スマートシティを着実かつ確実に実現していくため、ステークホルダー等のニーズ把握、民間事業者へのサウンディング
- ②泉北ニュータウンの地域課題解決につながる、健康に関するICT技術の調査・把握
- ③事業スキーム、費用負担の検討
- ④構想の素案の作成

R 3年度

■スマートシティ構想の作成

【構想骨子】

- ①目的 : 住民の利便性や生活の質の向上、企業連携
- ②目標 : めざすべきまちの姿、目標年次
- ③取組内容 : R2調査研究の結果をもとに、健康を主軸としたICTを活用したプロジェクト

令和2年2月6日提供

問い合わせ先
担当課 市長公室 企画部 政策企画担当
直 通 072-222-0380
内 線 2330、2331
F A X 072-222-9694

「次世代モビリティ等導入事業」について
～泉北ニュータウン地域における MaaS の実現を見据え、
次世代モビリティ導入に向けた取組を推進します～

本市では、SDGs 未来都市として、誰一人取り残さない社会の実現に向けた先導的取組として、泉北ニュータウン地域の再生を進めています。

高齢者等の円滑な移動支援を図るため、泉北ニュータウン地域における MaaS の実現を見据え、次世代モビリティ等の導入に向けた取組を進めます。

1. 事業概要、事業目的など

令和元年度に実施した社会実験の結果も踏まえ、令和2年度は、民間事業者による次世代モビリティ等の実証実験の検討・誘致、さらなる事業者等とのネットワークの拡大、泉北ニュータウン地域の人流データ等による調査・分析を行うなど、ビジネスモデル案の構築に向けた取組を進めます。

2. 令和2年度当初予算額

10,000 千円

次世代モビリティ等導入事業全体図

